

ワンタッチガスヒーター 上手な使い方と保管方法

ワンタッチガスヒーターは、ガス燃焼加熱方式を用いた製品です。専用ガスを充填し着火するだけで使用できますので、作業性と利便性が良いところが特長となっています。しかし、製品の特性上、取扱上の注意が多い製品でもあります。ワンタッチガスヒーターを適切にご使用いただく為に、上手な使い方と保管方法をご案内しますので、下記の点に注意しご使用ください。

●ガスは、必ず純正品を使用しましょう。

⇒純正ガスは、燃焼に最適なガス濃度になっています。純正品以外のガスを使用すると、不完全燃焼や燃焼不良に伴い、故障しますのでご注意ください。

●着火時は、ガス調整つまみを「大」にひねってから着火しましょう。

⇒ガス調整つまみを「大」にひねっておくことで、着火しやすく、着火時の確認も容易になります。

●ガスは、こまめに補充しましょう。

⇒ガス量が少なくなると着火しづらく、また作業時の温度が不安定になります。

●使用中でも、こまめに消火し、こて先は綺麗な状態を保ちましょう。

⇒燃焼には、ガスと空気が必要です。補修作業中ずっと燃焼させておくと、焦げたワックスのすすや油分を含んだ煙が通気口に付着し、ガスと空気量のバランスが崩れ、着火不良の原因となります。ワックスを溶解した後はすぐに消火し、またこて先は常に綺麗にしておきましょう。

●着火スイッチは、連続して押さないようにしましょう。

⇒着火する際、着火スイッチは1度だけ押せば着火します。カチ・カチ・カチと連続して何度も押すとスパークの電圧が下がり着火しづらい場合や着火しない場合がありますので注意してください。

●低温時は、着火スイッチしづらい場合があります。

⇒温度が低い場所や低温化で製品を保管していると、スパークの電圧が下がっている為に、着火しづらく、また空気が冷えている場所でも着火しづらい場合がありますので、低温時は簡易的な補修であっても、電気ゴテの使用をお勧めいたします。

●使用後は、収納ケースに保管する。

⇒ワンタッチガスヒーターは、チリやホコリを嫌い衝撃にも強くありません。工具箱などに、そのまま入れて保管するのではなく、耐熱こてケース (EC-R) に入れ収納することをお勧め致します。

●フィルターは定期的に交換する。

⇒通気口へのすすや油分を含んだ煙、チリやホコリの侵入を防ぐ為、エアフィルターが装着されています。エアフィルターを定期的に交換することで安定した状態を維持できます。

●調子が悪くなってきたら、早めにメンテナンスを依頼する。

⇒調子が悪くなったら使用を止め、弊社まで修理・メンテナンス依頼を行いましょ。



純正ガス以外を使用すると故障します。



作業中、着火したまま煙が出るような状態で放置していませんか？



着火時に、着火スイッチを何度も押していませんか？



長時間使用すると、フィルターがこんなにも汚れます。早めの交換をお勧めします。



各機種ゴテは別売りです。
<収納可能製品>
電気ゴテ (BE-200)
ワンタッチガスヒーター (右・左・斜型)
使用後は収納ケースに入れて、大切に保管しましょう。

大切にお使いいただく為のお願い

補充用ガスは純正品をお使いください

ワンタッチガスヒーターに、非純正ガスを充填し使用すると故障します。充填するガスは、必ず純正ガスの「GP-20」をご使用いただきますようお願い致します。

尚、取扱説明書に記載の通り、非純正ガスの使用に伴う故障は保障及び修理対象外となりますので、十分にご注意ください。

非純正ガスを使用すると故障します